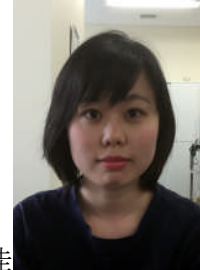


和歌山病院での実習を終えて



金高 由佳

3月12日から3月30日まで、選択ポリクリとして和歌山病院で実習させていただきました。3週間の間、患者さんを一人担当させて頂き、大学で担当した疾患とはまた違った感染症や慢性の疾患を学ぶことができ、大変勉強になりました。駿田先生には自分の担当症例を見ていただいたり、身体所見の取りかたを実際入院されている患者さんで分かりやすく教えていただきました。先生のほうから私たち学生に声をかけてくださり、質問しやすい環境を作っていただいて、大変有り難かったです。

また、ポリクリのときに来られなかったため、5回生と一緒にセミナーを受け、胸部レントゲンの基礎について南方先生に教えて頂きました。セミナーを受けるまでは、レントゲン写真をどんな風に見ていけばいいのか分からず苦手意識がありましたが、見るべきポイントを教えてくださり、考えが開けたように思いました。今回教えて頂いたことをしっかり今後に生かそうと思います。

担当症例やセミナーの他にも呼吸機能検査・喀痰検査のグラム染色・学生同士でのルート確保など様々なことを経験させていただきました。特に、呼吸機能検査は思っていた以上に難しく、検査をする患者さんの気持ちを考える良い機会となりました。

3週間の間、ポリクリでは経験できなかった多くのことを学べ、非常に充実していたと思います。南方先生、駿田先生、川邊先生はじめ和歌山病院の先生方、コメディカルの方々、私達学生の身の回りのことを気遣ってくださった職員の方々、本当にありがとうございました。